

第64回教育研究評議会議事録（要録）

平成21. 11. 17（火）13:30～14:04

場所：本部棟5F1会議室

出席者	浅原, 上, 山根, 岡本, 河本, 坂越, 西村, 吹春, 河野, 太田, 檜原, 宇田川, 富永, 曾田, 棚橋, 深田, 富岡, 出口, 江幡, 高萩, 田中, 吉田, 杉本, 江坂, 古澤, 小林, 池田, 平野, 神谷, 鎌田, 佐藤（正）, 谷口, 山本, 相原, 檜山, 浮田, 吉川, 黒田 以上評議員 38人
欠席者	高田, 越智, 澤
オブザーバー	春日, 金田, 坂下, 高谷, 香川, 上田, 佐藤（利）, 西谷, 渡邊, 西田, 星野, 森川, 児島, 西嶋, 高橋, 相田, 竹内

（議事）

1. 名誉博士の称号授与について ----- 別紙1
（学長提案・説明）

広島大学名誉博士称号授与規則に基づき、名誉博士称号授与候補者について提案・説明があり、挙手による審議の結果、原案どおり小丸 法之 福山通運株式会社代表取締役会長に名誉博士の称号を授与することを承認した。

2. 広島大学入学者選抜における新型インフルエンザ対応について ----- 別紙2
（上理事・副学長（教育担当）提案・説明）

新型インフルエンザの流行が想定されることに鑑み、社会的な要請を踏まえ、志願者の受験機会を確保する観点から、平成21年10月8日付け文部科学副大臣通知等に沿い平成22年度に限っての特例措置として、新型インフルエンザ罹患患者、または疑いのある者を対象に追試験を実施することについて提案・説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

（報告）

1. 平成22年度における教員の人件費ポイント等の配分について（センター群分）
-----資料1
（河本理事（財務・総務担当）報告）

平成21年11月17日開催の役員会において承認された平成22年度におけるセンター群分に係る人員配分方針、配分数及び具体的な配分について報告があった。

2. 広島大学創立60周年記念事業（第3回ホームカミングデー）の参加状況について
-----資料2
（学長（広島大学創立60周年記念事業委員会委員長）報告）

11月7日に開催した「広島大学創立60周年記念事業（第3回ホームカミングデー）」の参加状況について報告があり、同窓生をはじめとし5,000人を超える参加者を得て盛大に開催することができ、今回の趣旨である広大コミュニティ強化（ネットワークづくり）に向けスタートする事業となったことに対する関係者へのお礼があった。

併せて、来年は11月6日（土）に第4回のホームカミングデーを開催することとしており、本事業をさらに充実・定着させたい旨報告があった。

3. 第1回中国四国男女共同参画シンポジウムの開催について ----- 資料3
（河本理事（財務・総務担当）報告）

中国四国地方における女性研究者支援及び構成員の意識啓発等の取組をさらに推進し、地方の活性化、ひいては日本の活性化につなげていく意識を共有するため、第1回中国四国男女共同参画シンポジウムを開催する旨報告があった。

併せて、本シンポジウムは本学の全教職員及び学生が対象となり、各部局等において周知いただき、構成員の参加に配慮願いたい旨依頼があった。

4. 国立大学協会総会等について ----- 資料4
(学長報告)

10月26日に開催された「国立大学協会総会」及び「文部科学省との意見交換会」について、主に下記の事項の報告があった。

- ・今後の審議会（中央教育審議会等）のあり方について
- ・教員免許制のあり方について
- ・大学入試センター試験について
- ・教育の質保証について
- ・平成22年度の国立大学の予算確保について

5. その他

学長より、文部科学省科学技術振興調整費イノベーション創出若手研究人材養成事業の第1回広島大学若手研究人材養成シンポジウムへの参加について依頼があった。

(資料配付による報告)

次の各事項については、配付資料をもって報告に代えた。

1. 女性研究者支援事業について ----- 配付資料1
(財務・総務室)
2. 各種表彰等の受賞者について ----- 配付資料2
(財務・総務室)

以上 (資料添付略)